

## ◆釣り教室レポート【ビギナーのための釣り教室】

横浜・野島夕照橋『新修丸』 東京湾・竹岡沖で 良型カサゴ

サンスポ推薦船宿会主催の「第98回 ビギナーのための釣り教室」が5月12日、横浜・野島夕照橋『新修丸』でカサゴを対象に開催された。8組の“親子”20人が参加し、ファミリーフィッシングの様相だ。最初は独特の風貌におっかなびっくりの子どもたち。それでも上野ひとみさんらの熱血指導で次々と良型をゲット。初夏の東京湾に歓声がこだました。

新明正義船長がポイントに選んだのは、竹岡沖の水深15メートル前後。まずは、上野ひとみさんらインストラクターが実践指導だ。餌の付け方、誘い方、合わせ方など細かくアドバイスしていく。その効果はすぐに出た。次々と参加者の竿が曲がり始めたのだ。鈴木宏一さんが「ガクッガクッ」の大きなアタリで20センチ前後を抜き上げる。間髪入れずに悠夫くんもヒット。「重い！」と懸命にリールを巻き、お父さんよりひと回り大きい23センチを豪快に抜き上げた。「アタリが大きいし、引きもすごいから楽しい」と、悠夫くんは同サイズを立て続けに3連チャンだ。

岸龍空海（たくみ）くんと風海椰（ふみや）くんは兄弟バトル。弟の風海椰くんが良型をゲットすると、兄の龍空海くんは一荷で対抗する。2人は「ガクッガクッとアタリがきてすごく重かった。とてもうれしい」とガッツポーズ。

高橋家は家族でチーム戦。父娘 VS 母息子で数を競った。凜くんは「デカイの来いと念じながら釣っていたら、本当に大きいのが釣れた」と興奮して話す。後半調子が上がってきたルルちゃんは「アタリも合わせのタイミングも分かった」と、冷静に釣り上げる。ルルちゃんについて上野ひとみさんは、「教えることがないくらい」とドッキリ発言。11歳の釣りガール“誕生”の瞬間？ 家族チーム戦は仲良く引き分けだった。

初夏の東京湾で繰り広げられたカサゴ教室。“浅場の高級魚”を、参加者全員が100%堪能して終了した。船長は「きょう初めて船に乗った人もいたのに、良型がたくさん釣れてよかった。とくに子供たちは最後まで飽きずに一生懸命でしたね。ビギナーに、海にも魚にも親しんでもらうのが教室の目的。いい経験になったでしょう」とニコリだ。

☆インストラクター・上野ひとみさんの話 「大漁万歳！ 28.5センチをはじめ、選りすぐったかのように、大きいのがばかり釣れてハッピーな1日になりましたね。参加者には、『じっと待っているのではなく、誘いに幅を持たせること』、『合わせのタイミングが早すぎるので、向こう合わせくらいまで待つように』の2つを重点的にアドバイスしました。本当に中身の濃い教室になりました」

◎楽しい！！大満足 参加者の声

◆石塚彩乃ちゃん

「釣り船に乗るのは初めて。すぐに釣れてうれしかった。  
でも、途中でバテちゃいました」

◆時吉正基くん

「最初はアタリがなかったけど、昼過ぎに連続して釣れて  
よかった。釣り方が分かりました」

◆橋本有夕海さん

「数では父に勝っているけど、型では負けていますね。  
刺し身や煮付けにさせていただきます」

◆寺崎亜紀子さん

「最近釣りに興味を持ち、この教室に参加しました。  
また釣りに行きたいですね」

◆向堀貴大くん

「釣果はお父さんとイーブン。根掛かりかと思ったら  
大きいのが掛かっていました」

【主 催】 サンスポ推薦船宿会

【特別協力】 サンケイスポーツ

【協 賛】 ハヤブサ（インストラクター1人、仕掛け20組）、  
（株）モン・スイユ（ミニホイッスル20個）

第98回釣り教室参加者	
『新修丸』	
石塚	隆之さん（41） 彩乃さん（11）
岸	勝治さん（75） ヤス子さん（72） 龍空海くん（9） 風海椰くん（7）
鈴木	宏一さん（44） 悠夫くん（10）
高橋	太郎さん（51） 里花さん（44） ルルさん（11） 凜ちゃん（9）
時吉	正人さん（59） 正基くん（13）
橋本	一男さん（60） 有夕海さん（27）
宮澤	利典さん（52） 寺崎亜紀子さん（31）
向堀	真一郎さん（43） 貴大さん（11）